

令和7年度

第3回 大阪市立北中道幼稚園 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立北中道幼稚園

日 時	令和8年2月25日(水) 9:15~11:10	
場 所	大阪市立北中道幼稚園 リズム室	
出席者	委員	10名
	校園	園長・主任
	区役所	1名
議 題	(1) 運営に関する計画(最終評価)について (2) その他	
協 議 要 旨	協議の結果	
	(1)	<p>○「運営に関する計画」(最終報告)について報告を行ったところ、概ね理解を得た。</p> <p>○作品展前日、異年齢で互いに自分の作品を紹介しあう、言葉で自分の思いを伝え合うといった機会を設けられたことは、とても大切だと感じた。これからも異年齢交流『わくわくたいむ』を続けてほしいと願っている。</p> <p>○防災教育に関しては、地震が起こった際、『どうぶつポーズで あそぼうサイ』の絵本を活用されていることを知った。ハリネズミのポーズで自分の命を守ることを教えていただき、家庭でも取り入れていきたいと感じた。</p> <p>○作品展当日、リズム室の一角に、毎月保健指導で活用された視覚的教材を展示されていた。実際に子どもが手に取り、先生から教えていただいたことを親に教えてくれたり、遊んだりする姿から、子どもは遊びから学んでいるなあと感じた。</p> <p>○就学前教育カリキュラムの『知・徳・体』について、月末『クラスだより』として発行してくださるので大変わかりやすい。自発的な遊びを通して『知・徳・体』をバランスよく育むことが大切であることが見て取れた。</p> <p>○保護者アンケートの中で『子どもは教師や友達との関わりを楽しんでいますか』の結果が100%であった。創立60周年記念運動会では、先生方が一生懸命されている姿からも理解できた。</p> <p>○これまでは、朝の身支度など中々進まなかったが、北中道小学校1年生の授業・施設見学のあと、とても刺激になったようで、自ら朝の身支度を行うようになった。大きな成長である。</p> <p>○就学前教育カリキュラムの冊子は小学校にもある。今、小1ギャップ(子どもの戸惑い)もあると言われており、今回、小学校授業・施設見学を通して、小学校は楽しい場所であることを感じ取ってほしいと願い丁寧に案内をさせていただいた。入学後、子どもたちが安心して過ごせるように居場所(=安全基地)を作ってあげたい。</p> <p>○北中道幼稚園は地域とのつながりも深く、地域行事なども多い。いつも支えていただいております。感謝の気持ちでいっぱいである。</p> <p>○今年度は、11/8『創立60周年記念運動会』、11/13『第75回造形表現・図画工作・美術教育研究大会(大阪大会)公開保育』もある中で大変な1年であったと思うが、いろいろな経験を通して、子どもたちも先生方にとっても、学びがあったのではないかと感じた。</p>
	(2)	<p>○その他</p> <p>○特になし</p>
協 議 資 料	<p>・令和7年度「運営に関する計画(最終評価)」(案)</p> <p>・令和7年度「運営に関する計画」(添付資料)(案)</p>	
備 考	傍聴者0名	